

時系列的にみた災害情報と宮城県七十七銀行女川支店の動向

時刻	気象庁	NHK テレビ	東北放送テレビ	東北放送ラジオ	FM 仙台ラジオ	七十七銀行女川支店
Pm 2:46 2:47	発災				2:47~2:48 3回の緊急地震速報を流す	
2:49	2:49 岩手県、宮城県、福島県に大津波警報を発令 震源地は三陸沖で震源の深さは約10km、地震の規模は7.9と推定と発表					
2:50	2:50 宮城県への津波到達予想時刻が午後3時	2:50 宮城県、岩手県及び福島県沿岸に大津波警報が発表された旨の音声及びテロップ画面で表示	2:50 地図スーパーにより大津波警報を報道	2:50 大津波警報発令		
2:51	で予想される津波の高さ6mと発表 第一大津波情報発令	3:27までに頻繁に同じ報道を繰り返し、3:42までに24回報道を継続した		2:51 「予想される津波の高さは高いところで3m以上。とくに三陸の沿岸では非常に高くなるところがある」と放送		
2:52	2:52 石巻市鮎川で高さ0.5mの津波を観測		2:52~3:46まで継続	2:52 「予想される津波の高さは6m。宮城県への津波到着予想時刻は3時。まもなくです。あと7分です」と放送		
2:53			2:53~3:14 宮城県の津波到着予想時刻は午後3時であっ	2:53 宮城県への津波到着予想時刻は3時です。仙台港への		

2:55			て、予想される津波の高さが6mとテロップ、音声、字幕スーパーで10回以上報道	津波到達予想時刻は3時40分、石巻の鮎川が3時10分です。と放送		2:55 大津波警報が発令させていることを知り、2:55支店に戻る
3:00					3:00 太平洋沿岸に大津波警報の放送	行員らに片付けは最小限にして避難するように強い口調で指示 行員が屋上に出ると、屋内では聞こえなかったサイレンの音や「大津波警報が出ているので、高台に避難してください」旨の防災行政無線の放送内容が聞こえる
3:02		3:02 石巻市鮎川に50cmの津波が観測されたと報道		3:30までほぼ毎分、宮城県内で予想される津波の高さ及び各地への津波到達予想時刻を繰り返し放送		支店長は内線電話で銀行災害対策本部に対し、屋上へ避難する旨を報告
3:05						3:05 行員13名が屋上に避難 支店長は他の行員に対し「海の様子を見ること」及び「ラジオを聴くこと」を指示し屋上の手すりから海を見張るよう指示
3:14	3:14 第二大津波警報発令 津波高岩手県6m、宮城県10m以上、福島県6m	3:15 宮城県沿岸全域に10m以上の津波の到達と確認のテロップ報道			3:14 東北地方の太平洋沿岸には6mの津波の恐れ	支店長は、緊急連絡用の衛星電話を利用して銀行本部と連絡を試み、他の行員らは安否の報告や確認のために家族に対しメールや電話をしたり、ワンセグ放送を利用してニュースを見るなどして地震に関する情報収集を行った
3:15					3:16 2時50分に0.3mの第一波の津波が確認	
3:16						
3:17					3:17 岩手県釜石で午後2時55分頃から午後3時10分頃にかけて0.5mの津波が、岩手県宮古で1ないし2mの津波が、岩手県久慈で午後3時1分から10分頃にかけて0.5mの津波が、福島県小名浜で午後2時57分から午後	

<p>3:21</p> <p>3:25</p> <p>3:28</p>			<p>3:21 女川情報カメラの生中継映像で、宮城県沿岸部で10m以上の津波を観測し、建物が津波に飲み込まれ、船がひっくり返り、養殖施設が散乱し車が流されている映像を報道</p> <p>3:28 女川町の普段陸地のところが津波にのまれ車が流されている映像を報道 ～3:42まで継続的に報道</p>		<p>3時12分にかけて1ないし4mの津波が確認</p> <p>3:21 大津波警報の予想が10m以上に変更。 3時22分、26分、27分、30分、35分、40分、41分、43分に予想される津波の高さ10mと放送、44分には10mを超える大津波警報と放送</p>	<p>3:25頃 屋上に残っていた行員ら13名は、順次二階屋上にある塔屋に上り終えたときには水高が二階屋上にまで達していた</p> <p>その後まもなく屋上の塔屋にまで水高が達し、行員ら13名全員が海拔20m程度の大津波に流される</p> <p>行員一人は助かったものの、残り12名は死亡または行方不明のまま</p> <p style="text-align: right;">※地震発生から約40分後津波被災</p>
-------------------------------------	--	--	--	--	---	---